

情報交差点・心と心の交わり

あじまへ

大宜味村教育委員会

電話 44-3006

FAX 44-3020

第1回 沖縄県中学校
英語スキットコンテスト
国頭地区大会 **1位**

令和3年度 科学の甲子園ジュニア
国頭地区予選会 **2位**



努力が実を結ぶ…



6月25日（金）に行われた第1回沖縄県中学校英語スキットコンテスト国頭地区大会に大宜味中学校3年生の宮城心美さん、宮城はちさん、溝川唯花さん、稲垣來星さんが出場。見事1位に輝き、県大会出場を決めました。

スキットコンテストは英語によるスキット（寸劇）発表を通して生徒のコミュニケーション能力の育成を図るもので、寸劇の内容も生徒たちが考えたオリジナルの物語です。

大宜味中が披露した寸劇は「The Big Rabbit」。体が大きいことがコンプレックスでなかなか外に出られないウサギのために、仲間のウサギと一緒に体を小さくするためマジックキャロット探しの旅に出かけるお話。最後にマジックキャロットを見つけますが、旅の途中で体が大きいことの大切さを見つけたウサギはマジックキャロットを食べず、そのままの自分でいいことに気付くというもの。

はちさんは「セリフを覚えるのは大変だったけど、撮影が成功した時は達成感が最高だった」と話してくれました。7月16日には県大会（動画審査）が行われ、最優秀賞は逃しましたが、素晴らしい発表をしてくれました。

8月4日（水）、令和3年度科学の甲子園ジュニア国頭地区予選会がzoomを使ったオンラインで開催され、大宜味中学校2年生の森田海斗くん、奈良樹くん、宮城泰斗くんが出場し、準優勝となり、県予選会への出場を決めました。

科学の甲子園ジュニアは科学の思考力や技能を競うもの。通常は理科、数学の中から知識を問う筆記競技と科学事象を分析し考察した内容をプレゼンテーションするプレゼン協議がありますが、今年はコロナウイルス感染拡大防止のため、オンラインでの筆記競技のみとなりました。筆記競技は3名で相談、分担して物理、化学、生物、地学、数学のテストと一緒に解きます。泰斗くんたちは「サンゴの問題が難しかったけど、物理のテストは全部できた」と話し、「県予選ではベスト4に入って全国大会の出場を決めたい」と意気込みました。県大会は8月25日（水）、全国大会は12月3日、4日に行われます。全国目指して頑張れ！



8月2日（月）、3日（火）の2日間、村内海岸と大宜味小学校多目的室で令和3年度ぶながやの里生涯学習講座②「海の漂流物を使ってランプシェードを作ろう♪」が開催されました。

1日目は材料集め。土台となるサンゴや貝、シーグラスなどを探しに喜如嘉と活性化センター前の浜へ。見つけ上手な小学生たち。きれいなピンク色のシーグラスやなかなか見つけれない赤色のシーグラス、形が面白いヒトデ（干物）など次々に見つけていきました。拾った材料は洗って（ついでに自分も）乾かし、次の日に備えました。



2日目、いよいよランプシェード作りです。グルーガンの正しい使い方を聞いたなら早速作業開始。最初は熱いグルーガンを怖がっていた子もいましたが、慣れてくるともくもくと作業に没頭し、個性あふれる芸術的な作品が次々に仕上がりました。



※今回、貝やシーグラス、レンガなどの材料を教育委員会の新城喜代美さん、スクールバス運転手の山城正和さんに提供してもらいました。おかげでより素敵な作品を作ることができました。ありがとうございました！

令和3年度 ぶながやの里生涯学習講座（夏休み Ver.）

7月28日（水）、大宜味小学校多目的室、図工室において令和3年度ぶながやの里生涯学習講座①「作って遊ぼう！ホバークラフト&風船ロケット」が開催され、1年生から5年生まで17名の小学生が参加しました。



作り方は簡単ですが、「遠くまで走らせる」、「遠くに飛ばす」ためには摩擦を減らしたり、バランスを考えたりそれぞれに工夫が必要となります。



参加者たちはホバークラフトの上におもりを置いて床に触れる面を減らしたり、風船ロケットの投げ方をいろいろ試してみたり、作り終わってからも自分たちで手を加えていきました。



最後は誰が遠くまで飛ばせるか競争。予想以上に進むホバークラフトやあらぬ方向に飛んでいく風船ロケットにみんなで一喜一憂し、終始盛り上がりました。

作って、遊んで、学んで夏休みの楽しい思い出の1ページを作ることができました。



運動会の日程等の変更についてお知らせ

令和3年度大宜味小学校・中学校運動会はコロナウイルス感染拡大防止のため、両校、教育委員会と協議をし今年「体育発表会（仮）」に変更し、授業参観日として下記の通り行うこととなりました。

日時：令和3年9月17日（金）

午前：小学校 午後：中学校

場所：大宜味小学校・中学校グラウンド

- ※1. 感染防止のため大雨による体育館での実施は行いません。
- ※2. 詳しい日程等については防災無線、両校の公文、HP、安全メール等で後日お知らせします。
- ※3. 今後の新型コロナ感染拡大の状況によっては、さらに日程等の変更も予想されます。ご理解のほどよろしくお願いします。

～教育委員会 会議だより～ 会議で決定した事項をお知らせします。

第6回 教育委員会会議 令和3年7月30日（金）午後2時 開催

＜審議事項＞

- 議案第10号 令和4年度使用中学校教科用図書の採択について 《原案可決》
- 議案第11号 令和4年度使用小学校教科用図書の採択について 《原案可決》
- 議案第12号 令和4年度使用特別支援関係教科用図書の採択について 《原案可決》

※議案第10号、議案第11号及び議案第12号については、教科用図書国頭採択地区協議会において採択された教科用図書について市町村教育委員会にて協議する必要があるため、今回の会議にて議決をした。

図書室情報 No.25 2021年（令和3年）9月

大宜味村図書室（旧大宜味小学校2F：村史編集係内）
大宜味村字大宜味1番地 0980-44-3009

- 利用状況累計
- 来室者数…のべ1,134人
- 貸出冊数…2,139冊
- 登録者数…100人

- 8月の統計（8/26まで）
- 来室者数…のべ40人
- 貸出冊数…48冊

新着（リクエスト）本・寄贈本紹介



来室の際は マスクの着用、手指の消毒、できるだけ少人数でのご利用をお願いします。体調の優れない方は来室を控えてください。皆さまのご理解・ご協力をお願いいたします。

★現在の蔵書数…6,274冊+県立図書館の本500冊

9月図書室カレンダー 閉室日：

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

今年は、自分の目的に合わせて選べる水泳教室を開催しました！



学校が夏休み期間中に、学校プールで名桜大学の先生らを講師に招き、水泳教室を開催しました。

1つ目の泳げない方向け泳力向上教室では、水に顔をつけることから始まり、マスク・スノーケル・ライフジャケットを使用し、水中で息をする・浮くという体験をしたり、泳ぎの基本などを学びました。はじめは水に顔をつけるのを怖がっていた参加者が、水に顔がつけられるようになったり、水に潜ったりすることができるようになりました。

参加者の中には、泳げる距離が2倍以上になった方もいました。

2つ目の泳げる距離を伸ばしたい方向け泳力向上教室では、手・足の動かし方、息つぎの仕方などの水泳指導をマスク・スノーケル・フィンを使用して行いました。はじめに陸上にて、装着の仕方や使い方を説明してもらい、その後、プールに入り、練習しました。最終日の泳げる距離の測定では、ほぼ参加者全員の泳げる距離が伸びました。以前より楽に泳げるようになったとの声もありました。



3つ目のマリンスポーツ教室では、沖縄県での水の事故最多のスノーケリングの使い方や水の事故予



防法を学びました。海などで流されたとき、助けが来るまで水中で30分浮き続ける必要があり、現時点でどのくらい浮き続けられるかを測定しました。その後、スノーケル、マスク、フィン、ライフジャケットの正しい装着の仕方・使い方を学び、スノーケリングを行いました。それから、救助の仕方や長く浮くためのポイントを教えてもらい、再度、どのくらい浮けるか測定しました。楽そうに浮けるようになっていたり、浮いている時間が長くなった参加者もいました。

今回の水泳教室は、参加率が高く、参加者の楽しんでいる姿や成長を見ることができた教室となりました。泳ぐことの楽しさや泳ぎ方、水難事故予防法などを学んだことをきっかけにプールだけではなく、海や川でも泳ぎやマリンスポーツを楽しんでいただきたいと思います。

地域教育懇談会中止のお知らせ

9月頃に予定していた地域教育懇談会は新型コロナウイルス感染拡大の収束が見られないことや3密を避けることが難しいこと等から今年度は中止といたします。ご理解のほどよろしくお願いします。

第73回大宜味村陸上競技大会 開催中止のお知らせ

沖縄県での新型コロナウイルス感染拡大の状況を踏まえ、令和3年10月3日（日）に開催を予定していた「第73回大宜味村陸上競技大会」は、開催中止が決定しました。

大会開催を楽しみにされていた方には大変申し訳ありませんが、ご理解のほどよろしくお願いします。



村史編さんだより

第125号 2021年9月1日 大宜味村村史編纂係44-3009



旧暦8月の行事
“柴差し（シバサシ）”の由来

旧暦8月9日～11日頃、村内でもススキを結んで作った魔除けの“サン”が家の門などに供えられているのを見た事があるかと思います。この期間、ヤナムン（悪いもの）を追い払うために爆竹（コウチャク、パッチャク）を鳴らしたり、家の門、軒下、柱、屋敷の四隅などにススキ（大保では桑の葉も一緒に）を結んだサンを立て、魔除けにします。昔は柴差しの期間は集落内に火の玉（タマガイ）が上がったり、田んぼでイサリをしにブナガヤが出没すると言われ、若者たちはそれを見るために山の中に小屋を作って夜通し起きて見物したそうです。今年のシバサシは9月15（水）～17（金）、皆さんも山に小屋掛けして、中秋の名月と共に火の玉やブナガヤを見物してみたいかがでしょうか。



▲上：サン（村内）
下：内嶺城跡（南風原町HPより）

【柴差しの由来】南風原間切内嶺グスクの兼城按司の娘が、ある八月の日に突然病に冒され、黄金森にある按司墓へ葬られた。三日後に安平田子という青年がその墓の前で雨宿りしていると、墓の中から若い女の声で「私は兼城按司の娘であるが、深い眠りに陥っている間に、誤って葬られてしまった。どうか私の家に知らせて墓から出して下さい」と言った。安平田子は内嶺城へ行きそれを知らせた。一族の驚きと喜びは言うまでもなく、ノ口が外間崎から桑の枝とススキをで妖気を払い、赤飯を炊いてお祝いをした。安平田子は後に請われて娘の婿になった。（中略）このことが国中に聞こえ、王家から一般民に至るまで、毎年その日には桑の枝とススキを妖気除去のために軒に指し、赤飯を霊前に供えるようにさせたと伝えられている。（『南風原町史』）

古い写真の情報お待ちしています♪



▲喜如嘉（昭和60年頃）



▲ヒンバ森

募集中!
※大宜味村史『写真集』に収録するため、戦前～昭和の写真を集めています！
景色・日常・人物・建物など、懐かしい写真をお持ちの方は村史までぜひご連絡下さい。

※写真は喜如嘉区より提供していただきました。
ありがとうございました♪



▲豊年踊の道スネー（昭和48年）

『杉山制度論』（仲吉朝助著・明治三七年）を読む

※旧漢字・仮名使いは現代風に改め適宜句読点をつけるとともに一部訳文をつけた

第六章 杉山の造林 第一節 仕立の方法

第一 仕立敷
仕立敷とは専ら建築材及び造船材に適する良材を仕立つるを目的として設けたるものにして、藩庁はその敷地の選定より仕立の方法手続に至るまで充分の注意を加え、詳細なる規程を設けて以て杉山地方をしてこれを遂行せしめ、尚、山奉行に於て頗る嚴重なる監督を加えり。

仕立敷に仕立つべき樹木の種類は杉、広葉杉、イク、カシ、イス、イヌマキ、イジュ、桐、楠、センダン等にして、これ等の仕立方法は全て詳細に記述して示達せり。今その示達中より杉に関する部分を摘録して以て参考に供せんとす。

杉穂差様（杉差し穂のやり方）
杉は能々穂選不申ば不叶者候間図之通（図略）素生能物を見合去年翠の所より三四寸程付候て可伐取候可成程は眞の穂宜しかるべし。

（杉の差し穂は去年緑だったところを三、四寸程付けて切り取るのが良い。）
又は二、三番の枝穂も見合可相用候將又その余の枝穂にても素生能候わば是又可相用候尤脇枝眞に相勝り能立延候等有これ候わばその眞は切去り脇枝を眞に成し可相用候

（又、二、三番の枝穂もよいものを選んで用い、それ以外の枝穂でも素性のよいものであれば脇枝を除いて用いることが出来る。）

去年翠の所は赤色に有之候間その見合を以可切取候穂トゲ様口傳眞の穂相用候ては本木用立不申候間穂差付候時分相考へフケ取（透伐）可相用候左候わば木之費無之旁可宣候

（去年緑の所は赤色になつていたのでその部分を目安に切り取る。トゲのように小さい穂を用いては効率が悪い。穂を差し付ける時期を考え枝を間引いて用いれば苗木代の節約にもなる）
穂拵は小枝眞の方に二、三段計相残し一刀に尖候心地可致候馬の耳形に又は三角にトゲ候事も有之候得共馬の耳型はトゲ所余り長く相成不宜候連（とて）もの事三角切は宜有之候

敷地拵は兼て差渡一尺五寸程に深く打起置可成程兩三度宛打返し此堅まる時分能く土熟見合串にて差入業後穂トゲ差込踏み堅め折草取除くべく候

付
差付候時余り潤い過候ては不宜候間その見合肝要に候穂拵候て即々差付候方能く有之候得共大分の働にて難相達候わば根本水に浸し置格護可致候

（差し付ける時期は雨の多いときはよくない。差し穂を拵えてすぐ差し付けるのがいいが、それが難しいときは根元を水に浸して備える）

尤水に浸し候時清水より却て濁り水に浸候方可然候濁水に浸し候得ばその穂潤宜活付も能く有之候尤も濁り水に浸候は大木に成り木目に濁り染付申由候得共本来右沙汰にて無之木の素生にこそ可有之哉赤杉、黒杉、或は江戸杉と申候て各木性相替り候

（浸すのは清水よりも濁り水の方が活着がよい。だが濁り水に浸した苗は大成したとき木目に濁りが染みつくといわれるものの、本来、右の様な素性でない赤杉、黒杉、江戸杉というものでも各々様子は変わるものだ）

穂傾候て東に向け差付候儀本法に候然れ共山形次第に候山の頂きにソエ可差付候嶺地には山の頂にソエ横様差付可申候間その見合肝要に候

（穂は東に傾け差し付けるのが基本であるが山の形次第で、山の頂に沿って差し付けるべき嶺地には横さまに差し付けるものであるが、その塩梅が重要である）
穂差付候時限は正月始翠未だ生せざる内宜有之候二月初頃迄は漸く相済候

（穂を差し付ける時期は正月はじめ頃、新緑がまだ出ないうちに行い、二月初頃頃までには済ませたいものだ）
松種子植様（松種子の植え方）
実九月より先熟これ時分見合候て庭に広げ日に干し策（しゃく）にて打ち実悉く打盡さずして半分程も打残し共に可時入候殻の中より能活出申物に候

（実は九月から熟しますが、時機をみて庭に広げ日に干し、シャクで打ち完全に打ち尽くさず半分程打ち残した状態で一緒に蒔き入れると殻の中から活力のあるのが出てくる）
付実熟致し候時分は色赤相見得候

土拵は如何にも肥土乾過無之所可成程兩三度も打返し少し潤有之時分時入尤木陰無之日当強く候わば日覆致し右の苗高五、六寸程立延候時分抜取可植付候尤節は正二月にて候コシ様（根より抜取ること）は本毎に土不散様コシ植付候得ば枯も無之盛生宜有之候

（土づくりは肥えて乾いたところを三度打ち返し、湿りあるときに種を蒔く。木陰がなく日が強く当たる場合は覆いをかけ、苗が五、六寸程になった二月頃に、周囲の土ごと根から抜き取り植え付ければ、枯れることもなく勢良く育つ）
杉仕立敷場は抱護対峙相揃嶺地広く土地深く所見合兼て差渡一尺五寸程深く打起置候て可植付候（以上延享四年山奉行所の達）。

（※訳文は大意を記す。浅学につき御笑覧の上、御教授請う 文責：新城）



「しまふとうば」ぬくとう 68



「旧盆前に自宅に通ずる坂道の除草作業をしていたら、草むらにあまり目にする事のない未熟と思われるニワトリの卵大の果実があった。草刈りを終えた翌日、坂道の下の方に同じ果実が数個転がっていた。初めて見る「むべ」の実であった。昨日刈った草むらから転げ落ちてきたのだろう。そういえば草を刈っている最中にカラスが近くに来ていて普段とは違う鳴き方をしていた。カラスにとっては自分が草むらに隠した「むべ」の実を人間が草を刈って取ろうとしている、とでも思って私に抗議をしていたのだろう。カラスとは以前にも「物を隠す」行動で対立？したことがあった。ゴルフボールをくわえて草むらに隠している様子を私に見られたために、私の姿が見えなくなる（私は隠れて見ていた）と、そのゴルフボールを再度別の場所に隠す行動をしていた。ゴルフボールは食べられないし、今回の「むべ」の実も熟してなく食べられるものではない。カラスの行動にはいつも興味をそそられる。

話は「むべ」に戻そう。幼少時からの山の果物等多くのものを食べてきた経験があるが、今回の「むべ」は食べた記憶がない。シイ、テーチ（ティカチ・シャリンバイ）、ギマ、などの木の实や、イチヂビ（イチゴ）、ノボタン、オオイタビ等の実や、ノビル、ワラビの地下茎等多くの山に自生する果実・根等を食べたものであるが、「むべ」は経験がない。食べられないものとして教えられていたのかもしれない。

「むべ」は11月ごろにピンク色に熟するらしいので楽しみである。

「むべなるかな」という表現も聞いたり見たりはしているが、「むべ」との関係は諸説あるみたいだ。カラスがものを隠す行動のおかげで「むべ」の実を見ることができた。きっと近くに「むべ」が実っているはずなので、11月ごろにピンク色に熟した「むべ」の実を探す楽しみも出てきた。そしてどんな味がするのか「むべ」を食べる楽しみもある。

カラスとはこれまで農作物をめぐって知恵比べをしてきたが、多くの場合私が敗者になる場面が多かったが、「むべ」の実についてはカラスに感謝である。

あきよやながらさ むじゆくいゆうちくわてい につたさやあしが なまやにふえー（歌意：憎いカラスに作物を食べられて憎らしさはあるが、今回だけは感謝する）

今月の生きもの リュウキュウコノハズク親・巣立ち雛：フクロウ科



↑ 親鳥 ↑ 巣立ち雛

こんばんは。私たちリュウキュウコノハズクです。しれっと2度目の登場です。今回は親子だから見逃して…ヒナ「いいでしょ～？さっきオオオキナワイナゴモドキもらったの。私たちヒナは巣立ちした後も親から餌をもらいます。今の時期は夜の森から「ジャー、ジャー」って鳴き声が聞こえるかも。これは夜の森ですぐに見つけてもらえるように親を呼んでいるの。兄弟みんなで鳴いて見つけやすいようにすることもあるんだ。親「って、おしゃべりしないで次の餌、持ってきたから」。

🏠 9月の行事予定 🍇

1日（水）区長会	22日（水）シークワサーの日	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">9月19日</div> <div style="margin-left: 5px;"> <table border="1" style="font-size: small;"> <tr> <td>大</td> <td>宮</td> <td>島</td> </tr> <tr> <td>城</td> <td>城</td> <td>袋</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">苗字の日</td> </tr> </table> </div> </div>	大	宮	島	城	城	袋	苗字の日		
大	宮		島								
城	城		袋								
苗字の日											
5日（日）東京パラリンピック閉会式	23日（木）秋分の日 わんぱく体験団③										
17日（金）（小・中）体育発表会（仮） 国頭郡ゴルフ大会	25日（土）ミニバス国頭郡大会 ～26日										
20日（月）敬老の日	30日（木）定例教育委員会議										